GS03かんたんガイド

はじめに

この度は、GS03（以下、本機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この「かんたんガイド」をよくお読みいただき、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

■ スマートフォンの自動通信について

スマートフォンは最新のソフトウェアやアプリケーションを確認するための通信、データの同期をするための通信など、一部自動的に通信を行う仕様となっています。データを自動で同期することで常に最新のデータを確認したり、より便利にご利用いただくことができますが、自動で通信が行われた場合もデータ通信料が発生します。

■ 本機の取扱説明書

本ガイドで紹介していない機能や操作方法につきましては、取扱説明書をお読みください。取扱説明書は、本機に搭載されている「取扱説明書」アプリケーション、またはイー・モバイルのホームページからご覧いただけます。

- 「取扱説明書」アプリケーション：ホーム画面で → 「取扱説明書」
- イー・モバイルのホームページ：http://emobile.jp/

■ 安全上のご注意

本機をご使用になる前に、取扱説明書の「ご利用いただくにあたって」をお読みのうえ、正しくお使いください。

お買い上げ品の確認

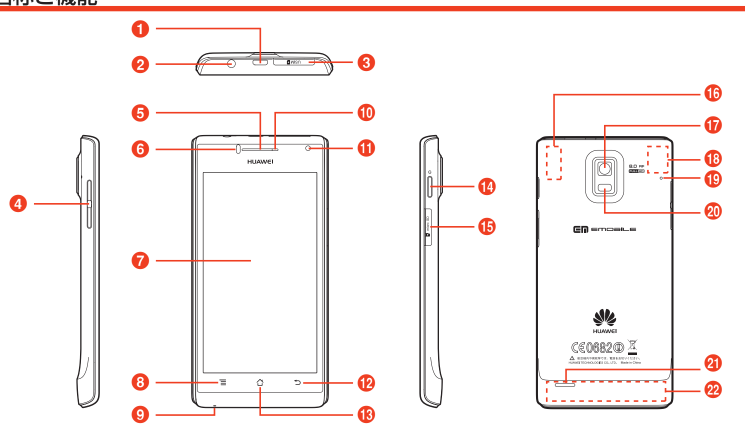
お買い上げ品には、GS03と付属品が同梱されています。次のものがすべてそろっていることをご確認ください。

- GS03本体
- 保証書（本体、ACアダプタ）
- ACアダプタ
- USBケーブル
- 専用工具
- GS03かんたんガイド（本書）
- ご利用いただくにあたって

※本機には電池が内蔵されています。お客さまによる内蔵電池の取り付け／取り外しはできません。

お使いになる前に

各部の名称と機能



❶ microUSB端子／充電端子
❷ イヤホンマイク端子
- お使いのイヤホンマイクの仕様によっては、音が聞こえなかったり、通話中に挿すと切れたりすることがあります。事前に使用できることをご確認ください。

❸ EM chipスロット
❹ 音量上／下キー
❺ 受話口
❻ 調光センサー／近接センサー
- 周囲の明るさを感知して、ディスプレイの明るさを調整します。
- 通話中に顔などが近づいたことを感知します。

❼ ディスプレイ（タッチパネル）
- 指で直接触れて操作できます。

❽ メニューキー（タッチキー）
- 各画面でメニューを表示するときに使用します。

❾ 送話口（マイク）
❿ LEDランプ
⓫ インカメラ
⓬ 戻るキー（タッチキー）
- 直前の画面に戻るときに使用します。

⓭ ホームキー（タッチキー）
- ホーム画面に戻ります。
- ロングタッチすると、最近使用したアプリケーションの一覧が表示されます。

⓮ 電源キー
- 本機の電源が切れているときに長押しすると、電源が入ります。
- 本機の電源が入っているときに長押しすると、マナーモードや機内モードに設定したり、電源を切ったりすることができます。
- 本機の電源が入っているときに押すとディスプレイの点灯／消灯ができます。消灯すると自動的に画面ロックがかかります。

⓯ microSDカードスロット
⓰ Bluetooth ／ Wi-Fiアンテナ部分※
⓱ アウトカメラ
⓲ GPSアンテナ部分※
⓳ サブマイク
- 通話時のノイズ低減のために使用されます。

⓴ フラッシュ
㉑ スピーカー
㉒ 3G ／ GSMアンテナ部分※

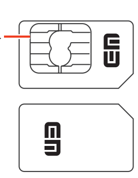
※アンテナ付近を手で覆うと、通話、通信品質に影響を及ぼす場合があります。

EM chip（USIM）の取り付けかた

- EM chipの取り付け／取り外しのときに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- EM chipの取り付け／取り外しのときは、必要に応じて同梱の専用工具をご使用ください。

■ EM chipについて

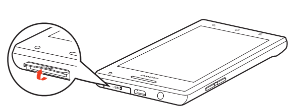
本製品をご利用になるお客さまに貸与されているICカードのことをEM chip（エムチップ）といい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するにはEM chipを本体に取り付ける必要があります。EM chipの台紙に記載されている取扱説明も参照してください。



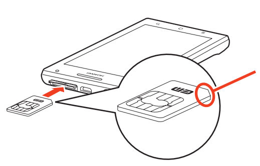
注意
- EM chipの取り付け／取り外しは、必ず本機の電源を切ってから行ってください。

■ EM chipを取り付ける

1 EM chipスロットカバーを開く

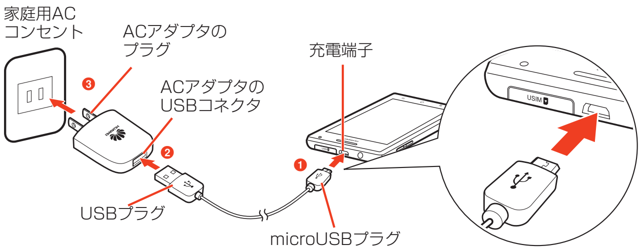


2 EM chipを取り付けて、EM chipスロットカバーを閉じる
EM chipのIC部分を上にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込みます。
- EM chipが完全に取り付けられていることを確認してください。
- EM chipの取り付け／取り外しのときは、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。



充電のしかた

付属のACアダプタとUSBケーブルを使用して充電します。❶、❷、❸の順に接続してください。
- お買い上げ時、本機の内蔵電池は十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。
- 必ず付属のACアダプタとUSBケーブルを使用してください。



- USBケーブルを取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けてください。逆方向に取り付けようとすると、破損や故障の原因となります。

タッチパネルの使いかた

タッチパネルは、指で直接触れて操作します。触れかたによってさまざまな操作ができます。
- 本機は静電気を使って指の動作を感知することで、タッチパネルを操作する仕様となっています。

■ **タップ／ダブルタップ**
項目やアイコンに軽く触れて、指を離します。2回続けて同じ位置をタップする操作を、ダブルタップと呼びます。

■ **ロングタッチ**
アイコンやキーに触れた状態を保ちます。

■ **スワイプ**
画面を指ですばやくはらうように操作します。

■ **スライド**
画面に軽く触れたまま、目的の方向になぞります。

■ **ドラッグ**
アイコンなどに軽く触れたまま、目的の位置までなぞります。

■ **ピンチ**
ディスプレイに2本の指で触れたまま、その指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。画像などを拡大／縮小するときに使用します。

初期設定

電源を入れる／切る

1 電源キー（⊂⊃）を長押し
お買い上げ後、はじめて電源を入れたときは、初期設定を行います。「初期設定」に進んでください。
- ホーム画面が表示されるまでに、1分以上かかる場合があります。
- 反応がない場合は充電が不十分なことがありますので、再度充電してください。

■ 電源を切る

❶ 電源キー（⊂⊃）を長押し
❷「電源を切る」→「OK」

■ 強制的に電源を切る

❶ 電源キー（⊂⊃）を10秒以上長押し

初期設定

はじめて電源を入れたときは、初期設定としてGoogleアカウントなどの設定を行います。電源を入れてしばらくすると、「ようこそ」画面（初期設定の開始画面）が表示されます。画面の指示に従って設定します。
- ここでは、EM chipが取り付けられた状態で、はじめて電源を入れてGoogleアカウントを新規作成する場合の初期設定について説明します。
- 通信にはパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。

1「開始」
- 日本語以外の言語を表示させたい場合は、「日本語」をタップして言語を選択します。
- 「緊急通報」をタップすると、緊急通報ができます。



2「アカウントを作成」
- Googleアカウントを設定すると、GmailやGoogle Play™などGoogleが提供するオンラインサービスを利用できます。初期設定でGoogleアカウントの設定を省略した場合、「Gmail」などをはじめて起動したときにGoogleアカウントの設定画面が表示されます。



3 姓と名を入力→「次へ」



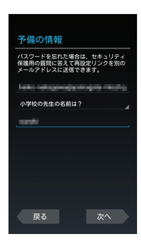
4 ユーザー名（@より前の文字）を入力→「次へ」



5「パスワード」「パスワードの再入力」を入力→「次へ」



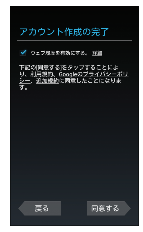
6「予備のメールアドレス」にお持ちのメールアドレスを入力→「セキュリティ保護用の質問を選んでください」→質問をタップ→「回答」を入力→「次へ」



7「今は設定しない」
- Google+に参加する場合は「Google+に参加する」をタップして各種設定を行います。



8「同意する」
- 「利用規約」「Googleのプライバシーポリシー」「追加規約」をタップすると、規約やプライバシーポリシーを確認できます。
- 「ウェブ履歴を有効にする。」にチェックを付けると、ウェブ履歴を利用できます。また、「詳細」をタップすると、ウェブ履歴について確認できます。



9 表示されている文字を入力欄に入力→「次へ」



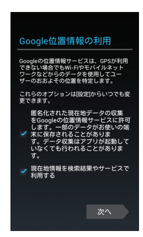
10 Google Play™での購入を行う場合は必要な項目を入力→「保存」
- 購入可能にしない場合は「スキップ」をタップします。



11 データのバックアップ※を行うかどうかを設定→「次へ」
※Googleが提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。



12 Googleの位置情報サービスの利用を設定→「次へ」



13「完了」
初期設定が完了し、ホーム画面が表示されます。

基本的な操作

ホーム画面の見かた

ホーム画面は、本機を操作するための基本画面です。お気に入りトレイからアプリケーションを起動したり、ウィジェットを追加して使用したりするなど、用途に応じてさまざまな使いかたができます。また、本機のホーム画面は「マジック3D」と「標準ランチャー」の2種類から選択できます。詳細については、取扱説明書をご参照ください。

- 本書内の操作方法は、「マジック3D」に設定した場合について説明しています。

「マジック3D」の ホーム画面　　「標準ランチャー」の ホーム画面



※実際の画面とは異なる場合があります。

❶ ステータスバー
不在着信などの通知アイコン、電池残量などを示すステータスアイコンを表示します。

❷ Google検索ボックス
文字や音声を入力して、本機内やウェブページの情報を検索できます。

❸ ウィジェット／3Dウィジェット
ウィジェット／3Dウィジェットは、ホーム画面で動作するアプリケーションです。タップして、起動や操作ができます。

❹ ショートカット
アプリケーションや機能を起動したり、本機の設定項目を表示したりします。

❺ インジケーター
表示中のホーム画面の位置を示します（「標準ランチャー」の場合は、画面を切り替えるとホーム画面の位置が青色で表示され、しばらくすると表示が消えます）。

❻ お気に入りトレイ
すべてのホーム画面に表示され、ショートカットを配置できます。

❼ アプリケーション
タップすると、アプリケーション画面が表示されます。

■ 画面ロックがかかったときは
本機を操作しない状態が一定時間続くと、画面が消灯し、自動的に画面ロックがかかります。ロックを解除するには、電源キー（　）を押して画面を点灯させ、を外の円の下方向にドラッグしてください。このとき上方向、左方向、右方向にドラッグすると、円の外にあるアイコンに対応したアプリケーションが起動します。

キーボード（入力方法）を変更する

文字を入力するには、画面にキーボードを表示し、キーボードのキーをタップします。キーボードにはAndroidキーボードとFSKAREN（エフエスカレン）の2種類があり、変更できます。

1 ホーム画面で→「システム設定」
2 「言語と文字入力」→「デフォルト」
3 「Androidキーボード」／「FSKAREN」
- お買い上げ時は、FSKARENに設定されています。
- 日本語を入力する場合は、FSKARENをご利用ください。Androidキーボードでは日本語を入力できません。

FSKARENで文字を入力する

3種類のキーボードを利用できます。キーボード上の／／をロングタッチして切り替えます。

■ 10キー
複数の文字が各キーに割り当てられています。スワイプして文字を入力するフリック入力、目的の文字が表示されるまでキーを繰り返しタップするトグル入力、2タッチ入力の3種類から選択できます。
- フリック入力とは、入力する文字の行が割り当てられているキーをタップしたまま、上／下／左／右にスワイプして、入力する文字を選択する入力方法です。キーに触れたときに、キーの上に表示される入力したい文字の方向にスワイプします。ポップアップ中央の文字は、キーをタップするだけで入力できます。

■ QWERTY
パソコンのキーボードと同様のキー配列で、日本語を入力するにはローマ字で入力します。
- 英字のキーを上にスワイプすると、大文字で入力できます。また、キーを下にスワイプするとキーに割り当てられている数字や記号が入力できます。
- 半角英数／全角英数入力時に表示される「Shift」をタップすると、英字の大文字／小文字を切り替えます。
- 記号入力時に表示される「Alt」をタップすると、別の記号を表示できます。

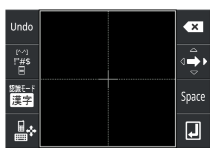
■ 手書き
手書きで文字を入力します。
- タッチパネルの認識状態や文字の形状によっては、正確に認識できない場合があります。



10キー



QWERTY



手書き

自分の電話番号を確認する

1 ホーム画面で→「システム設定」
2 「端末情報」→「端末の状態」
「電話番号」の下に自分の電話番号が表示されます。

電話をかける／受ける

電話をかける

1 ホーム画面で→「」タブ
2 電話番号（市外局番を含む全桁）を入力
- 通話履歴や電話帳、お気に入りから相手の電話番号を選択して、電話をかけることもできます。

3
発信されます。相手が応答すると通話中画面が表示されます。
4 通話が終わったら

電話を受ける

1 電話がかかってくる
2 を右にドラッグ
通話中になります。
3 通話が終わったら

マナーモード／機内モードを設定する

マナーモードに設定すると、着信音や通知音などが鳴らないように設定できます。機内モードに設定すると、本機の電源が入った状態で電波の送受信を停止します。

1 電源キー（　）を長押し→または（マナーモードの場合）／「機内モード」
- をタップすると消音（ミュート）、をタップするとバイブレーションが振動するように設定されます。をタップすると、マナーモードが解除されます。
- 機内モードを解除する場合は、再度同じ操作をします。

電話帳に登録

電話番号やメールアドレスを電話帳に連絡先として登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを作成したりできます。

1 ホーム画面で→「」タブ→
- 「電話」をタップすると本機内に、「SIM」をタップするとEM chipに登録されます。
- 本機にオンラインアカウントを設定している場合は、登録先として表示されます。

2 必要な項目を入力→「完了」

連絡先をEM chip／microSDカード／内部SDカードから取り込む（インポート）

■ EM chipから連絡先を取り込む
- EM chipからインポートできる項目は、名前と電話番号（1件）のみです。

❶ 連絡先一覧画面で→「連絡先の管理」→「SIMカードからコピー」
❷ インポートする連絡先をタップ→「コピー」→連絡先のインポート先をタップ

■ microSDカード／内部SDカードから連絡先を取り込む
- インポートできるファイル形式は、vCard形式（拡張子：vcf）のみです。

❶ 連絡先一覧画面で→「連絡先の管理」→「ストレージからインポート」
❷ 連絡先のインポート先をタップ
- microSDカード／内部SDカード内にvCardファイルが複数ある場合は、画面の指示に従ってファイルを選択します。

データ保存先の設定

各アプリケーションから保存操作を行ったときのデータの保存先を、内部SDカードまたはmicroSDカード（外部SDカード）から選択できます。

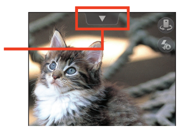
- 内部SDカードは本機内のメモリに確保されている擬似的なSDカード領域です。お客さまによる取り付け／取り外しはできません。
- お買い上げ時は、内部SDカードに設定されています。
- 本機にmicroSDカードを取り付けていない場合は、保存先をmicroSDカード（外部SDカード）に設定できません。

1 ホーム画面で→「システム設定」→「ストレージ」→「データ保存先設定」
2 「内部SDカード」／「外部SDカード」

■ カメラで撮影した静止画／動画の保存先について
本機のカメラで撮影した静止画や動画の保存先は、次の方法で設定します。設定メニューの「データ保存先設定」で設定した保存先とは異なりますのでご注意ください。

❶ ホーム画面で→「カメラ」
❷ →→「保存先」→「メモリカード」／「電話」
- 「メモリカード」を選択するとmicroSDカード（外部SDカード）、「電話」を選択すると内部SDカードが保存先になります。

この部分をタップするとメニューが表示されます。



EMnetメールの利用

EMnetメールのアドレス（@emnet.ne.jp）を使用して、メッセージや画像などの送受信ができ、絵文字も利用できます。「EMnetメール」アプリケーションを利用すると、EMnetメール／SMSを送受信でき、統合されたメールボックスで管理できます。

- EMnetメールを利用するには別途EMnetへの加入が必要です。ただし、SMSのみを利用の場合はその限りではありません。

EMnetメールを作成／送信する

1 ホーム画面で→「MMS作成」
2 「To」欄をタップ→メールアドレスを入力→「件名」欄をタップ→件名を入力→「メッセージを入力」欄をタップ→本文を入力→「完了」→「送信MMS」→「OK」

■ ファイルを添付する場合
→「添付」→画面に従ってファイルを選択

SMSを作成／送信する

1 ホーム画面で→「SMS作成」
2 「To」欄をタップ→携帯電話番号を入力→「メッセージを入力」欄をタップ→本文を入力→「完了」→「送信」→「OK」

EMnetメール／SMSを確認する

1 EMnetメール／SMSを受信
ステータスバーにが表示されます。
2 ステータスバーを下向きにドラッグ→受信したEMnetメール／SMSをタップ

EMnetメールのメールアドレスを変更する

アクセスポイント（APN）を「EMnet」に設定してから、メールアドレスを変更します。

- 初期設定（プロトコル制限なし（N））がスマートフォン向けに最適化されていますので、メールアドレス変更後、APNを初期設定に戻していただくことを推奨します。
- EMnetメールのメールアドレスは、「ランダムな英数字の組み合わせ」＋「@emnet.ne.jp」が割り当てられています。メールアドレスの@より前の部分は文字列を組み合わせて変更できます。

1 ホーム画面で→「システム設定」→「その他...」→「モバイルネットワーク」→「アクセスポイント名」→「EMnet」のをタップ
2 ホーム画面で→→→「設定」→「WEB設定」→ネットワーク暗証番号を入力→「ログイン」→「[1]メールアドレス変更」
以降は画面の指示に従って設定します。

Pocket WiFiウィジェット

Wi-Fiテザリングを利用する

本機を無線LANのポータブルアクセスポイントに設定して、Wi-Fiテザリングを利用することができます。設定を行うと、他の通信機器から本機の3Gパケット通信を経由して、インターネットへ接続できるようになります。

- 通信にはパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。
- 他の通信機器から本機に同時に接続できるのは、最大8台までです。

1 ホーム画面でPocket WiFiウィジェットの部分をタップ
Pocket WiFiが有効になると、ウィジェットがになり、ステータスバーにが表示されます。

ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を確認するには

お買い上げ時、ネットワークSSIDは「GS03-PocketWiFi」、セキュリティ（パスワード）は「WPA2 PSK」（8桁の数字）が設定されています。

1 ホーム画面でPocket WiFiウィジェットの部分をタップ
2 「Pocket WiFi設定」
3 ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を確認する
- 「パスワードを表示する」にチェックを入れると、パスワードが表示されます。
- データの初期化を行うと、パスワードも初期化されます。

■ ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を変更する場合
ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を変更→「保存」



【お問い合わせ先】イー・モバイル カスタマーセンター
イー・モバイル携帯電話から：157（無料）
一般電話から：0120-736-157（無料）
※ 他社の携帯電話、PHSからもご利用いただけます。
海外から：+81-3-6831-3333（有料）
受付時間 9：00～21：00（日本時間／年中無休）
※ 間違い電話が多くなっております。番号をよくお確かめの上、おかけください。
※ 一部の光電話、IP電話等からはご利用いただけない場合があります。
ホームページ　http://emobile.jp/

イー・アクセス株式会社　　2012年4月　第1版